

2-7.2_2

2) 見学旅行

1 材料・応用化学科(旧物質生命化学科)

卒業研究に着手する前の工学系3年生が、実際の化学系、バイオ系工場を見学することにより、化学と工業製品との関係、企業の研究環境を実際に目で見て学び、見識を広げることを目的として、学部3年生による工場見学を例年行っている。令和6年度は、9月25日に学部からのインターンシップ経費の支援を得て、生命化学分野のメーカーであるヤクルト佐賀工場、物質化学分野に関連する佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターの工場見学を日帰りで実施した。参加者は78名であった。

実施日：9月25日(水)

対象学年及び参加学生数： 学部3年生78名

引率教職員： 2名(3年生担任 西山勝彦、金 善南)

見学先：

午前 九州シンクロトロン光研究センター

午後 ヤクルト 佐賀工場

2 材料・応用化学科(旧マテリアル工学科)

物質材料工学教育プログラム(旧マテリアル工学科)では例年、学部3年生を対象として、学生個人がこれまで修得した専門教育をさらに意義深いものにするために、材料に関連する企業工場見学を実施している。本年度は、研究者としての将来像も描く機会となるよう大型の研究施設も見学先に加えて、日帰り2日というスケジュールで熊本から北九州までの九州圏内の企業3社と研究機関一か所を下記のとおり見学した。事後の見学レポートには、「学んできたことの意味を自分なりに見出すことができ、嬉しく思った」、「専門的な説明を受けた大きな研究設備を自分たちが活用する様子を想像してモチベーションが高まった。」、「世界と戦っている企業であることや、日本の産業を鉄鋼という側面で支えていることを知り、会社のイメージが変わった。」、「機能的価値と意味的価値を追究していくことの大切さを学んだ。」、「女性にも働きやすく、年代にかかわらず挑戦できる環境があって素晴らしい。」、といった実感が述べられていて、学生にとって大学での勉強と自らの将来像を見つめなおすよい機会になったと考える。

日程：9月24日(火)～9月25日(水)

対象学年及び参加学生数： 学部3年生46名

引率教職員： 3名(松田元秀、横井裕之、楓 杏子)

日程及び見学先：

9月24日(火) 午前 佐賀県立九州シンクロトロン研究センター

午後 日本製鉄 九州製鉄所

9月25日(水) 午前 ヤマハ熊本プロダクツ

午後 半導体製造機器メーカー

3 機械数理工学科(機械工学教育プログラム、機械システム教育プログラム、数理工学教育プログラム)

入学後、間もない1年生学生どうしの親睦を深めるため、機械数理工学科での今後の学び方の指針をえるため、また機械数理とSDGsの関わりについて学ぶ機会として、5月13日(土)に阿蘇周辺地域への研修旅行を実施した。研修場所は阿蘇火山博物館および震災遺構「旧東海大学阿蘇キャンパス」であった。

4 土木建築学科(旧社会環境工学科)

4-1 土木建築学科(土木工学教育プログラム・地域デザイン教育プログラム)(3 年生)

令和 2 年度からのコロナ禍の影響で令和 3 年までのあいだ、1 年次を実施していた合宿研修および 2 年次を実施していた日帰り研修旅行は中止せざるを得なかった。また、平成 4 月からの工学部改組に伴って、1 年次には土木系・建築系のプログラム配属がなされていない状況を踏まえ、従来実施していた 2 年次の日帰り研修旅行も兼ねて、土木系プログラムでは 2 年次(プログラム配属後)に合宿研修を実施することとした。詳細は「合宿研修」の項目を参照されたい。

5 土木建築学科(旧建築学科)

5-1 土木建築学科(建築学教育プログラム)

土木建築学科(旧建築学科)建築学教育プログラムでは例年、学部2年生を対象として、専門教育を意義深いものにするために、熊本のすぐれた建築を見学する日帰り研修を実施している。2024年度は下記の行程で、小国を中心に5つの建築を見学した。

日程： 2024年5月11日(土)

対象学年及び参加学生数： 学部2年生 60名

引率教職員： 5名(本間 里見、黒岩 裕樹、吉武 隆一、井上 涼、藤本 章子)

行程及び見学先：

8:30 集合、熊本大学→ 10:50 南小国町役場 11:20 → 11:35 小国町交通センター(ゆうステーション) 12:05 → 12:15 小国ドーム(昼休憩) 13:05 → 13:20 木魂館北里バラシ 14:10 → 15:20 KIOKU(ガイド有) 16:20 → 17:30 熊本大学、18:00 解散

6 情報電気工学科(旧情報電気電子工学科)

例年、企業訪問・見学を実施している。今年度は熊本地区において 9/24 に堀場エステック、東京エレクトロン九州、構造計画研究所の企業見学を実施した。8 時 10 分に百周年記念館前集合とし、学生 29 名と引率教職員 3 名が参加する形で、19 時 00 分に熊本大学南キャンパスに戻った。各企業では会社案内、開発製品の紹介、熊本大学 OB との懇談を実施頂いた。参加学生に対して実施した事後アンケートでは、大多数の学生が「非常に役に立つ」と回答し、率直な感想やコメントを得ることが出来た。

以上のように、学生にとっても大きな刺激になったようである。技術者の声を聴くと同時に、進路選択のアドバイス等を頂く貴重な機会となり、今後の学習意欲の向上と進路設計、キャリアパス構築の大きな助けになるものと期待される。

7 機械数理工学科(旧数理工学科)

機械系との共同実施のため機械系の情報を参照されたい。

8 半導体デバイス工学課程

9 月に第1回九州半導体産業展を見学する日帰り研修を実施した(合宿研修の項に記載)。